

素直アドバイザー 2・3級交流会発表

全国交流会 in 青森の開催について



素直アドバイザー 3級
森 道広

• **今までの開催地区 23ヶ所（全国大会 40回、交流会 2回）、未開催地区 24ヶ所**

- 北海道 **合計 4回**（全国大会 第6回、第31回、第37回、交流会 第1回）
- 東北 **合計 4回**（全国大会 宮城 第9回、第25回 福島 第34回、交流会 青森 第2回）
- 未開催地区 岩手・秋田・山形
- 東関東 **合計 2回**（全国大会 千葉 第21回、埼玉 第29回）
- 未開催地区 茨城・栃木・群馬
- 首都圏甲信越 **合計 5回**（全国大会 東京 第3回、第38回、神奈川 第10回、第23回、新潟 第14回）
- 未開催地区 山梨・長野
- 東海 **合計 5回**（全国大会 静岡 第19回、愛知 第4回、第17回、第26回、第35回）
- 未開催地区 岐阜・三重
- 北陸 **合計 4回**（全国大会 富山 第16回、第32回、第39回（中止）、福井 第11回、石川 第20回、）
- 関西 **合計 9回**（全国大会 京都 第1回、第2回、第8回、**第40回**、奈良 第7回、第33回、大阪 13回、第27回、兵庫 第30回）
- 未開催地区 滋賀・和歌山
- 中四国 **合計 3回**（全国大会 広島 第22回、島根 第12回、香川 第15回）
- 未開催地区 岡山・山口・鳥取・愛媛・徳島・高知
- 九州 **合計 3回**（全国大会 福岡 第5回、第36回、大分 第24回）
- 未開催地区 佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島
- 沖縄 **合計 1回**（全国大会 第28回）
-

交流会in青森の開催に向けて

青森の開催に向けての要因として

- ・ 第1回の交流会は自ら手を上げられての短い期間の中で企画を考えての北海道開催でした。 終了後、実行委員長より次は東北エリアの青森で開催をして欲しいと依頼がありました。
- ・ 青森での開催を全国の皆さんよりお声を頂いておりました。
- ・ 青森地区での開催がありませんでしたので開催の思いがありました。



第1回全国交流会in恵庭

活動の経緯

- ・ 2023年9月9日青森県地区の会員の方の賛同
- ・ 2023年10月8日東北エリア本部会議で催の決定
- ・ 2024年1月8日全国交流会in青森実行委員会が発足
- ・ 2024年3月18日「すなおかわら版春号」に事前告知
- ・ 2024年5月10日発売PHP月間誌6月号にボランティアスタッフ募集
- ・ 2024年7月より受付開始
- ・ 2024年7月10日発売PHP月間誌8月号第1回掲載
- ・ 2024年9月10日発売PHP月間誌10月号第2回掲載
- ・ 2024年10月10日受付締切（90名の申込）
- ・ 2024年10月12日当日（98名）



2023年9月9日青森県地区会



2023年10月8日東北エリア会議



2024年1月8日実行委員会発足

企画について

青森を皆さんに知って貰えるには何かと考えると

第一に「ねぶた祭り」、第2に「縄文の三内丸山遺跡」を考えました。ねぶた祭りは6日間で全国各地より約100万の方に来て頂いております。そして縄文時代は1万4千年も争いもなく平和な時代が続いたと言われております。

PHP（物心ともに豊かさによる平和と幸福）に通じるとも思います。「Here We Go」～縄文から学ぶ未来社会～をスローガンとして進める事に致しました。



- ・当初の参加者の目標・・・50名 → 5月末にて20名の予約があり皆さんより交流会の翌日の観光の依頼を頂きました。よって、観光（目標30名）及び観光後の懇親会の実施も決定致しました。
- ・1月 会場 ワ・ラッセ及び懇親会場に予約
- ・4月 講演者 講演者 三内丸山遺跡センター所長 岡田康博氏依頼
- ・5月 アトラクション 津軽三味線 山上進氏スローガンも合わせて「Here We Go」～縄文から学ぶ未来社会～に決定
- ・6月 友の会活動報告を2名の方に依頼、懇親会のアトラクションも山下一門に依頼

→ 企画などの打合せについては皆さんと建設的な意見で話し合い無理のない形で進められたと思います。何よりも1人1人が何が得意として出来るか考えて進める事が出来ました。

交流会を開催して

2024年9月9日より11回打合せ「無理をしないのがPHP」と話しながら企画立案

青森は世界文化遺産 北海道・北東北縄文遺跡群で登録されおりましたので調べて行くと「縄文時代は争いがなく平和で豊かな暮らしをした時代」である事を知り何かPHPと通じるものがありスローガンとして「Here We Go」～縄文から学ぶ社会～のスローガンを決定

交流会の申込は約9割の方がメールで振込及びクレジットで支払い。申込みの受付時より交流をしている様に感じられました。

交流会では、基調講演でそして2名の方に活動報告。そして国際交流会も合わせて開催。懇親会では皆さんがお互いに語り合い翌日には大型バスにて青森の観光地を巡り、夕食懇親会で2日間の思い出などを語り次への交流を願って帰られたものと思います。

今回全国交流会を開催して一番感じた事は、実行委員の皆さんが楽しく意見を出し合って進められた。参加された方は交流会・懇親会・観光・夕食懇親会の4回の交流でより深まった交流が図られた。

申込時から参加される方とメールにて色々に対応をさせて頂いておりましたので既に交流している様な気持ちになり参加される方お1人お1人が色々な思いで青森にいらっしゃったと感じました。参加された方には本当に感謝致します。

素直アドバイザー取得の方は友の会に入会され学びそして他の友の会と交流などをしながら輪を広げさらに新し発見をして世の中を良くして行って頂ければと思います。

最後に、会員の皆さんの色々なおもいが一つに集まり毎年全国大会又は全国交流会が開催される事を願っております。



全国大会・交流会・国際交流会でお会い致しましょう

ご静聴ありがとうございました。

